



44 たねさしチャレンジ A・B

青森県立種差少年自然の家

○活動の概要○

輪投げ、丸太切り、紙ちぎり、どんぐり運び、ジャスト1kgなどの記録づくりの活動に挑戦します。

1 ねらい

課題挑戦型の活動を行うことを通して、チャレンジ精神を養います。

2 場所・人数・期間・時間

- ① 場所・人数 プレーホール・大ホール 80人程度 自然観察室 40人程度 (内容限定)
玄関ホール 20人程度 (内容限定) 個人でもグループ(2～5人)でも可
- ② 期間 通年
- ③ 時間 2時間程度

3 職員の支援について

物品貸出し時に職員が説明を行うことができます。活動支援に入ることはありません。

4 たねさしチャレンジA 準備物

区 分	準 備 物	備 考
団 体	・得点表 ・紙ちぎり用の紙(新聞等)	
個 人	・筆記用具	
自然の家	・輪投げ ・丸太切り (丸太、台、のこぎり、軍手、ストップウォッチ1～2) ・紙ちぎり (巻尺1) ・どんぐり運び (どんぐり、はし、皿、ストップウォッチ1～2) ・ジャスト1kg (はかり1、砂、袋、皿、ブルーシート1)	・2セット ・3セット

5 引率者の役割分担

係 名	役 割
代表責任者	・全体の掌握、指揮、連絡にあたる。
チャレンジ担当	・各チャレンジで支援にあたる。
救護係	・緊急時の救護にあたる。

6 活動の流れ

- ① 用具準備・チャレンジの仕方などの活動説明
- ② それぞれの場所に移動し活動
- ③ まとめ・片づけ

7 その他

- ・自前のチャレンジ課題を入れて活動することもできます。
- ・丸太切りは端から2cm程度で切断させてください。(材料を無駄にしないため)

《資料》各チャレンジのやり方

輪投げ

- ・輪を投げて、合計得点を競う。(ねらう標的に難易度をつけ、点数を設ける)

丸太切り

- ・丸太を切り落とすタイムを競う。
- ・一斉スタートならば、ストップウォッチが1つでも実施できる。
- ・切断時は必ず軍手を使用する。
- ・端から2cm程度で切断する

紙ちぎり

- ・一枚の紙をなるべく長くちぎり、長さを競う。
〔切れたところまで(計測時は自分でのばす)
道具は使わない
計測は1回のみ〕
- ・巻き尺を床にのばして貼り付けておく

どんぐり運び

- ・どんぐりを1分間で皿から皿へはしを使って何個移せるか競う。
〔落としたらはしでひろう。〕
はし以外は使わない。
※はしは塗り箸と割りばしがあり、難易度が違う

ジャスト1kg

- ・たらいの中の砂を袋に入れて、はかりを使わないでどれだけ1kgに近くするか競う。
(計測は一回だけ。)

たねさしチャレンジA	
	名前 ()
輪投げ	点
丸太切り	分 秒
紙ちぎり	メートル センチ
どんぐり運び	個
ジャスト1kg	キロ グラム

4 たねさしチャレンジB 準備物

区 分	準 備 物	備 考
団 体	・ 得点表	
個 人	・ 筆記用具	
自然の家	<ul style="list-style-type: none"> ・ 割り箸ダーツ (ペットボトル1L 4本+α、割り箸40本(20膳)+α) ・ ペットボトルボウリング (ボール1つ+α、500ml ペットボトル10本+α、ラインテープ) ・ 割ばし鉄砲シューティング (割ばし鉄砲2つ、輪ゴム、ラインテープ、的) ・ ラダーゲッター (ラダーゲッター、ラインテープ) ・ どんぐり運び (どんぐり、はし、皿、ストップウォッチ1~2) ・ プロッキーつみ (プロッキー10本+α、ストップウォッチ1) 	

5 引率者の役割分担

係 名	役 割
代表責任者	・ 全体の掌握、指揮、連絡にあたる。
チャレンジ担当	・ 各チャレンジで支援にあたる。
救護係	・ 緊急時の救護にあたる。

6 活動の流れ

- ① 用具準備・チャレンジの仕方などの活動説明
- ② それぞれの場所に移動し活動
- ③ まとめ・片づけ

7 その他

- ・ 自前のチャレンジ課題を入れて活動することもできます。

≪資料≫各チャレンジのやり方

割ばしダーツ

- ・ ふたをはずしたペットボトルを足もと(床)に置き、ペットボトルの中を狙って5本の割ばしを1本ずつゆっくり落とす。入った本数を競う。

ペットボトルボウリング

- ・ ペットボトル版ボウリング。
- ・ 2投で1回。並べ直して2回目(2投する)

割ばし鉄砲シューティング

- ・ 割ばし鉄砲で5個の的をねらう。球代わりの輪ゴムは5本。
- ・ 終わったら輪ゴムを拾い、的をセットし直す。

ラダーゲッター(たねさしチャレンジ版ルール)

- ・ ラインから下投げ。1人5回投げる。絡まったバーの点数を合計する。
- ・ ワンバウンドはプラス5点

どんぐり運び

・どんぐりを1分間で皿から皿へはしを使って何個移せるか競う。

〔 落としたらはしでひろう。 〕
〔 はし以外は使わない。 〕

※はしは塗り箸と割りばしがあり、難易度が違う

プロッキーつみ

・3分間でプロッキーを縦に何本つめるかを競う。

たねさしチャレンジB	
	名前 ()
割りばしダーツ	5本中 本
ペットボトルボウリング	① 1投目 本 2投目 本
	② 1投目 本 2投目 本
	合計 本
割ばし鉄砲シューテング	① 点 ② 点 ③ 点
	④ 点 ⑤ 点 合計 点
ラダーゲッター	得点 点
どんぐり運び	1分間で 個
プロッキーつみ	3分間で 本